

# 日吉と三田の学生の定期健診受診行動

—— 2004年, 2005年, 2006年の比較 ——

齊藤 郁夫\* 田中由紀子\* 岩佐 好恵\*  
河邊 博史\*

定期健診を順調に行うには受診者数を均等にコントロールすることが必要であるが、学生は授業や就職活動などの合間に受診するので受診者数を均等にすることは困難である。もし、学生の受診行動に規則性があれば、それを情報提供することなどにより均等にすることが可能であるかもしれない。今回は2004年から2006年にかけての定期健診の受診者数を検討したので報告する。

## 対象と方法

対象は、2004年、2005年、2006年の慶應義塾大学保健管理センターの2地区（日吉、三田）での学生定期健診を受診した学生である。日吉の受診者は主に1年生と2年生であり、三田は主に3年生と4年生である。

統計解析にはStat View 4.5 (Abacus Concepts, Inc., Berkeley, California) を用いた。数値は平均±標準偏差で表し、 $p < 0.05$ を統計学的に有意とした。

## 成 績

### 1. 受診者数

日吉、三田とも2004年より2005年、2006年では受診者数が増加した（図1）。

日吉の健診日数は2004年、2005年は10日間、2006年は12日間であった。1日当たりの受診者数はそれぞれ $988 \pm 255$ 人、 $1110 \pm 238$ 人、 $1001 \pm 250$ 人であった（表1）。

三田の健診日数は2004年9日間、2005年8日間、2006年7日間であった。1日当たりの受診者数はそれぞれ $706 \pm 291$ 人、 $981 \pm 389$ 人、 $1160 \pm 278$ 人であった（表1）。

### 2. 健診日数と受診行動

日吉の初日は2004年は4月14日（水）、2005年は4月8日（金）、2006年は4月7日（金）であったが、初日から最終日にかけて受診者数の傾向は年度により異なっていた。すなわち、2004年と2006年では初めに多く、終わりに少ない傾向であったが、2005年は最終日に向けて多くなる傾向にあった（図2）。三田の初日は2004年は5月6日（木）、2005年は5月6日（金）、2006年は5月8日（月）であったが、どの年度も初日から最終日にかけて受診者数は多くなった（図3）。

### 3. 健診開始日の曜日と受診行動

日吉では最初の金曜日から土曜日にかけてどの年度も受診者数が増加し、多数であった（図4）。三田では曜日と受診者数に一定の関係は見られなかった（図5）。

\* 慶應義塾大学保健管理センター

日吉と三田の学生の定期健診受診行動 —2004年, 2005年, 2006年の比較—

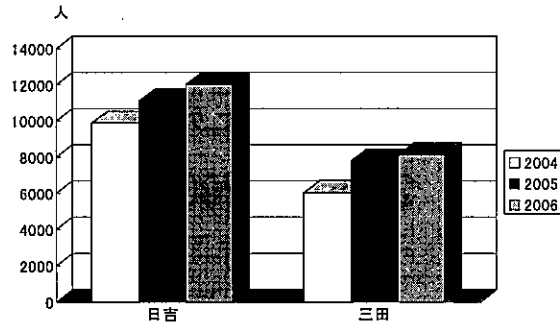


図1 日吉, 三田の2004年, 2005年, 2006年の健診総受診者数

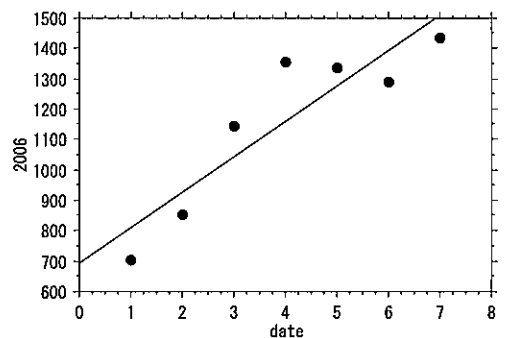
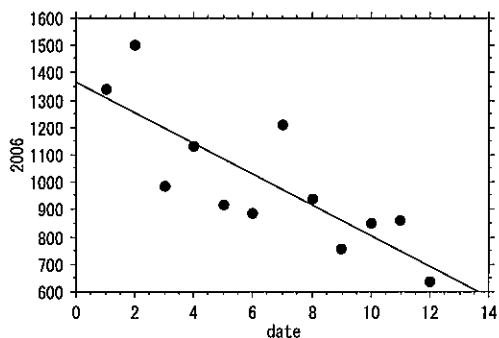
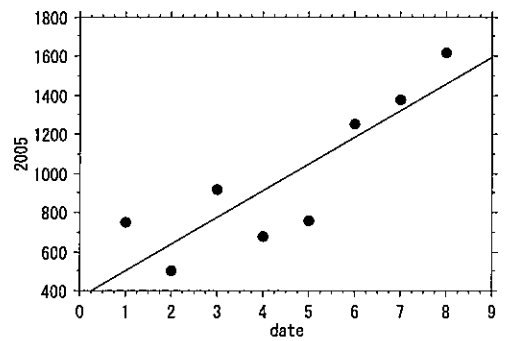
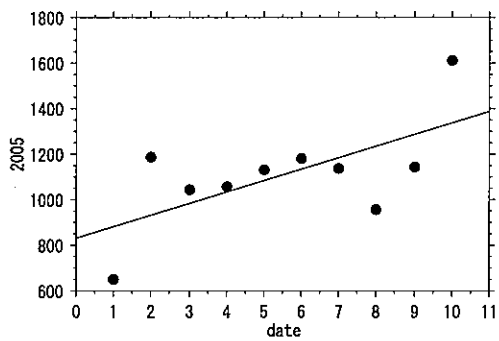
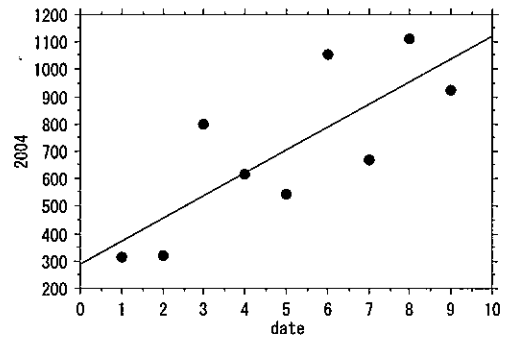
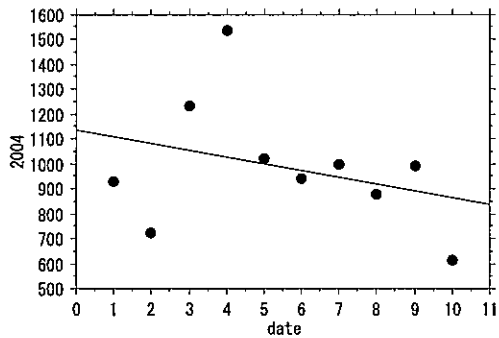


図2 日吉の2004年, 2005年, 2006年の初日から最終日にかけての受診者数の変動

健診日と受診者数の相関 (2004年,  $r = -0.317$ , ns; 2005年,  $r = 0.637$ , ns; 2006年,  $r = -0.806$ ,  $p = 0.002$ )

図3 三田の2004年, 2005年, 2006年の初日から最終日にかけての受診者数の変動

健診日と受診者数の相関 (2004年,  $r = 0.781$ ,  $p = 0.014$ ; 2005年,  $r = 0.860$ ,  $p = 0.005$ ; 2006年,  $r = 0.903$ ,  $p = 0.002$ )

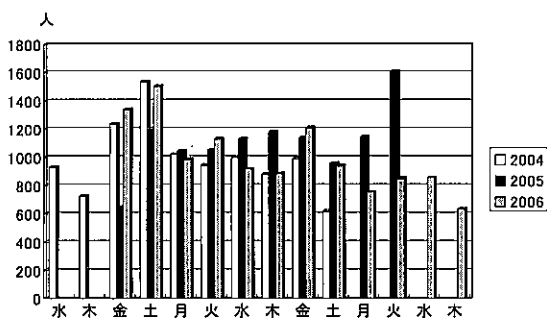


図 4 日吉の2004年, 2005年, 2006年の健診開始日の曜日と受診者数の関係

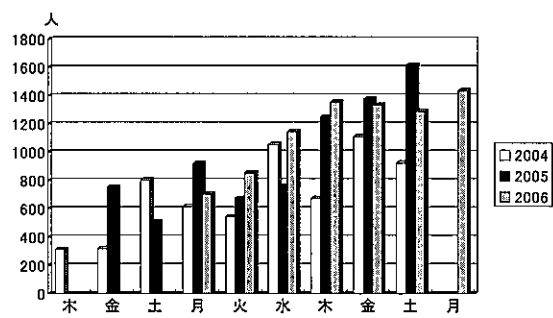


図 5 三田の2004年, 2005年, 2006年の健診開始日の曜日と受診者数の関係

表 1 1日当たりの受診者数の平均, 標準偏差, 最大人数, 最小人数

年度	日 吉				三 田			
	平均受診者数(人)	標準偏差(人)	最大(人)	最小(人)	平均受診者数(人)	標準偏差(人)	最大(人)	最小(人)
2004	988	255	1536	617	706	291	1110	312
2005	1110	238	1613	647	981	389	1615	505
2006	1001	250	1503	635	1160	278	1436	705

## 考 察

### 1. 受診者数

2004年から2006年にかけて受診者数は日吉, 三田とも約2000人増加した。定期健診受診が義務であることを再確認するとともに, 受診しない学生には学割を交付しないことにしたことが影響したと思われる。2004年, 2005年, 2006年の大学1年生の受診率はそれぞれ, 76.0%, 92.4%, 93.1%であり, 全学年の受診率は65.2%, 82.3%, 84.2%であった。1日当たりの平均受診者数は日吉では約1000人, 標準偏差250人であったが, このばらつきをさらに少なくできれば, より順調な健診になると思われる。三田では健診日数の調整に伴い平均受診者数が増加した。健診の開始日が5月連休の週の明けた月曜日であった2006年の標準偏差は2004年, 2005年より小となり, ばらつきは改善しているが, さらに改善は必要である。

### 2. 受診行動

日吉の学生は健診日程の初めの土曜を中心と

して受診する傾向が見られた。1年生が多く, 数日後に控えた講義開始前に受診を済ませようとしたと思われる。一方, 三田の学生は健診日程が連休明けでもあり, 講義は開始しており, 就職活動の最中でもあり, 日吉の学生とは逆に後に受診する傾向であった。このような三田の受診傾向は以前より見られており, 健診日程とともにキャンパス内に掲示し, 注意を喚起しているが, 健診を後にする受診行動を大きく変容させるには至らないことが明らかとなった。

## 総 括

1. 2004年から2006年にかけて日吉, 三田とも健診受診者数, 受診率が上昇した。
2. 1日当たりの受診者数は日吉では約1000人, 三田では700人から1100人と増加した。
3. 受診者数のばらつきである標準偏差は三田で大きい傾向にあったが2006年には小となった。
4. 日吉では最初の土曜日に集中し, 健診受診を早く済ませる傾向, 三田では受診を後にする傾向にあった。